

11月上旬刊行

シニアの孫との正しい向き合い方

知的孫育のススメ

■著者：和田 秀樹（精神科医）

■体裁 四六判/224 頁/本文 1C ■定価 1870 円(本体 1700 円＋税)

ベストセラー連発の精神科医・和田秀樹先生 がシニアに贈る孫育ての成功術「知的孫育」

孫はシニアの人生後半に贈られた最高の贈り物。そんな孫への向き合い方として和田秀樹先生が提案するのが「知的孫育」です。昨今、子育て支援の担い手として祖父母に過度の負担がかかることで「孫疲れ」といった言葉も聞かれるようになりました。それは自分を犠牲にして孫の面倒を見ているからであり、望ましい孫育とは言えません。孫育は義務ではありません。がんばりすぎ、我慢しすぎは禁物。楽しみながら、知的・創造的活動として孫に関わっていきましょう。

本書は、精神的に余裕のある祖父母が、どのように孫に接することで、孫の自己肯定感を高めて、豊かな人生を送らせることができるか、著者ならではのユニークなノウハウが詰まったシニア必読の1冊となっています。

■著者プロフィール■

和田 秀樹(わだ・ひでき)

精神科医。1960年大阪府大阪市生まれ。東京大学医学部卒業。老年精神医学の第一人者。1987年刊行の『受験は要領』がベストセラーになって以来、大学受験の世界のオーソリティとしても知られているほか、映画監督としての活躍も知られるなど多方面で才能を発揮しており、2025年に立ち上げた政治団体・幸齢党では党首を務めている。ベストセラー『80歳の壁』をはじめこれまで数多くの著書を刊行してきており、その累計部数は1000万部を超える。

◆おもな内容◆

序 章 孫と関わることの意味

孫育とは、自分をもう一度育て直す時間／「祖父母」と「孫」の自信を育てる孫育／孫育は祖父母自身を成長させる／脳を若返らせる最高の知的活動 など

第1章 孫育は戦力ではなく知恵で参加する

祖父母は子育ての戦力にならなくていい／「頑張り」では子どもは伸びない／合わない塾は子どもの自信を奪う／学校では「生き方」は教えてくれない など

第2章 祖父母が教える「自信がつく勉強法」

祖父母は安全基地になればいい／「できない」ではなく、まだ育っていないだけ／「生きる力」を支えるのが基礎学力／子どもには「記憶の黄金期」がある／正解探しより「試してみる力」 など

第3章 祖父母だからこそ余裕を持ってできる本来のサポート

祖父母こそ孫の「得意」・「好き」を磨いて伸ばせる／祖父母から見抜ける「こころのSOS」／子どもの可能性を早く決めつけない／祖父母も「勉強法」を勉強しよう／できない子なんていない など

第4章 祖父母だからできる学びの支え方～受験と勉強法の実践編

すべての子に中学受験は必要ない／塾に行けば安心、ではない／勉強は才能ではなく「やり方」／先取り学習が自信を作る／中学受験に向かないなら、大学受験に照準を合わせる など

第5章 孫育は祖父母を若返らせる

孫との会話が脳を若返らせる／教えるよりも質問をする／正解を求めない会話の力／孫から学ぶ勇気を持つ／孫に依存しない など

申込締切日：2026年10月30日

◆ご注文はFAXで◆ 宛先：法研 編集部出版事業課 FAX：03-3562-3689

申 込 書	番線印	ご担当 様	申込数	販売条件	(株)法研	TEL : 03(3562)5640 FAX : 03(3562)3689	定価	申込日	11月 上旬刊 行	
			冊	新刊委託	知的孫育のススメ			本体1700円+税		月 日
					ISBN 978-4-86756-275-8 C0095 ¥1700E					